



アライヘルメットの良さー。

一言でいえば、『安全性能』って言葉かもしれません。角度を変えてみれば、『リッヂな気分』を味わえるところでしょうか。

ライダーならば、1000ccを超えるような大型バイクに乗つてみたいという憧れを持つこともあるでしょう。

いざ乗つてみたところで、制限速度は最高でも110キロ以下という日本。

性能をフルに引き出すことなんて出来やしません。

そんな排気量は必要ないと言えどそれまでですが、

実際に乗つてみると「その気になれば出せるんだ」という気持ちが余裕を持たせ、『リッヂな気分』にさせてくれます。

アライをつくる人が求めるのも『リッヂな気分』です。

アライで働く人の多くはライダーです。

「頭を護る性能では他の誰にも負けたくない」という強い意志で、

ヘルメットをつくりあげることに誇りを持っています。

『安全性能』は、実際には使うことのないことが理想です。

でも万が一の時の安心感、余裕が『リッヂな気分』にさせてくれるのではないでしょか。

そうすれば、走りにも余裕が生まれることでしょう。

アライの『リッヂな気分』、 味わつてみませんか？



The Consistent Pursuit of Gains in Protection
プロテクションの進化を追い続けます。



Racing Specialities